

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより 第56号

施工ワーキングのススメ



●第70回施工ワーキング

平成23年9月4日（日）に第70回施工ワーキングを開催し、23名が参加しました。

今回は、台風12号による暴風雨により、フィールドワークは中止し、必要な連絡と話し合いのみで、時間を短縮して行いました。

第70回 プログラム

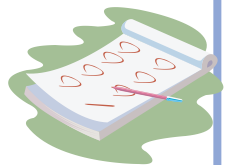
1. 前回（69回）の確認
2. 維持管理工事について
3. グループ活動

◇ 学術検証委員会の課題について

工事が中断している中で、今年の5月から施工ワーキングでは、昨年行われた学術検証委員会で提示された課題について取り組んできました。施工ワーキング全体で検討すべき課題のうち、施工ワーキングとして取り組むことのできる課題は、

「人が自然から享受する様々な恩恵を次世代に伝えるという教育面で利用すること」

という項目で、施工ワーキングとして、これまで蓄積してきたことを整理して残していくことを確認しました。他の課題については、引き続き各グループで検討していきます。



◇ 散策路の付け替えに伴う案内看板設置について

いのちの谷付近の散策路付け替えに伴って、交通グループで検討してきた案内看板を設置するため、全体で内容を確認しました。



後日、現地に設置しました

現地には、
このような看板が
設置してあります。



○インスペクターからのコメント（70回）

今日は、天気の良い中、お疲れ様でした。外での作業ができなくて残念でしたが、これまで通りにきちんと続けていくことが非常に重要です。問題をすべて出してやっていくというのではなく、問題というのは常に新しく出てくるので、その都度対策することによって、発展していくと思います。



大竹インスペクター

今日は、悪天候の中参加していただいて、議論を進めてくれたので良かったと思います。いのちの谷を守るということを考えて議論をしてきた散策路についても、新しく設置することができそうで良かったと思います。住民の方にも、新しい散策路を使っていただければ良いと思います。



藤田インスペクター

◆ 平成23年度下半期の施工ワーキング開催予定をお知らせします！

1月22日（日）、3月11日（日）に開催します。